

板倉滑空場からのお願い

日頃、北関東を飛行されるみなさまはご存知と思いますが、板倉滑空場の南東には、藤岡パラシュート DZ（ドロップゾーン）があります。最近、この DZ 空域内にグライダーが侵入し、パラシュート降下が行えないというトラブルが頻発しています。

板倉離発着の機体に関してはブリーフィングなどで注意を喚起していますが、板倉以外から発航したグライダーの violation には対処の方法が無く、困っています。

スカイダイバーとの衝突回避は、空域をクリアにする以外に確実な方法はありません。12,500ft を飛行中のジャンプ・ヘリからグライダーが視認できずに降下を開始した場合、双方にとって非常に危険な状況となります。また、グライダーの侵入が確認されると、ヘリは上空でホールドせざるを得ません。これにより、パラシュート団体に多額の経済的損失を強いることにもなります。

同じスカイスポーツ同士、グライダーパイロットのモラルが問われています。近くを飛行される場合は、必ず右の注意事項を守ってください。

以下は板倉滑空場のローカルルールですので強制力はありませんが、安全のために遵守されることを強くお勧めします。ご協力をお願いします。

- ・ 藤岡パラシュート DZ は、日出～日没の間、SFC ~ 12500ft でオペレーションしています（詳細は NOTAM を参照）。また DZ の南北にはヘリの降下ルートが設定されており、高高度からの高速降下を行っています。
 - ・ 板倉滑空場では下記空域（東武鉄道東側、谷中湖北側遊水地内）を終日飛行禁止区域に設定しています。
 - ・ 緊急時など、DZ に侵入しなければ安全を確保できないようなやむを得ない状況の場合には、必ず 122.6MHz で一方送信を行った上、PJE の活動をモニターしてください（例：「藤岡ローカル、JA2xxx ドロップゾーン北側通過中、3200ft ウェストバウンド」など）。
- 上記を行った場合でも、DZ 空域内は通過のみです。連続旋回（サーマリング）は禁止しています。
- ・ 付近を飛行する可能性がある場合は、必ず DZ 空域を地図または GPS 上にマーキングしてください。

